

監 督 会 議

令和7年8月23日（土）

1 競技について

- ① 組み合わせについては印刷の通りとします。
（秋季選手権大会のシードを決めますので、準決勝の敗者によるシード順決定戦を行います。）
- ② 時間が切迫していますので、移動を早めさせて下さい。
- ③ 試合順に関しては、タイムテーブルの順で行います。試合順を優先しますので、コートが変更になることがあります。
- ④ 連続試合になるときは、5分後にコールをし、試合を行います。

2 ルールについて

- ① すべての試合、**30点の1ゲーム**で行います。
- ② **30点1ゲームの場合、30点目を先に得点したサイドの勝利。（30点打ち切り、デュースなし）**
- ③ プレーヤーはアドバイスを受けることを許されます。ただし、

- 1 ラリー中のアドバイスはしてはいけません。
- 2 プレーヤーは主審の許可なしにコートを離れることはできません。
- 3 監督・コーチはアドバイスのためにコートの中に入ることはできません。
（監督・コーチはコートの隣に出向いて話す。）

- 4 **監督・コーチはプレーを故意に遅らせることをしてはいけません。**

※最近、1 プレー終わるごとにコーチ席から選手に対して、失敗を大声で責めるような指導（声掛け）を見かけます。プレーが切れ、次のプレー（サービス）に入るまでの短時間に、端的な助言（声掛け）等は認められています（競技規則第16条第5項1参照）が、選手が指導者の方を振り返ったり、指導に対して返事をしたりすると、遅延行為ととられる可能性があります。ご注意ください。

- 5 **個人戦においては当該選手のみが審判への質問が認められます（抗議はできません）。**

- ④ **ラリー中の応援は応援者を含めて一切しない**こと。また、サイド・コーチは慎むこと。
ラリー中に、自校の選手に「入ってる」「アウト」「打て（いけ）！」など声を出して指示をしている**保護者・応援者**がいます。ルール・マナーを守るよう、お願いします。
- ⑤ 汗ふき、水分補給については、主審の許可を得て、試合の妨げにならないようにお願いします。
なお、**そのとき、タオル、水筒等を入れたバックやかご等を主審の所に置きます。**選手は必ずそこに置くようにして下さい。選手はベンチに取りに行かないこと。**本部から荷物を入れるかごは用意しませんので、各校で準備をお願いします。**また、感染予防のため、選手の使用しているタオルやラケットが直接床に触れることがないようにして下さい。
- ⑥ 主審に関しては基本的には敗者主審とします。
 - ・初回戦の主審に関しては、**タイムテーブルに記載されている選手（※）**をお願いします。
※原則、代理の選手は認めません。当該選手がどうしても主審ができない事情がある場合、本部にご相談ください。
 - ・**線審・得点係**に関しては、試合をする学校より**1名**出してください。**得点係は、線審が兼ねて行ってください。（線審と得点係を二人で別々に行っても構いません。）**足りない場合は対戦校（他校）の協力を仰いでください。（どちらの学校からも出せない場合のみ、本部へご相談ください。）
- ⑦ 当日、体調不良等でペアの1名が出場できない場合、登録外の生徒がいればその生徒と変更して出場することができます。**登録外の生徒がいない場合は、当該校の選手1名と組んで、オープンで出場することができます。ただし、試合進行に支障が出ない選手に限ります。**

3. マナーについて

長崎県中学校総合体育大会バドミントン競技の競技規則に合わせて、大会運営を行っていきます。選手だけでなく監督、コーチ、保護者等関係するすべての人へ周知徹底を図り、県大会に進んだ際に、恥ずかしくない態度で臨めるようにしていきましょう。

【バドミントン競技規則より一部抜粋】

- ① プレーを故意に遅らせたり、中断したりすることをしてはならない（16条第6項）
 - くつひもの結び直し ○ **構えない（毎回“待て”の合図を出す）**
 - **サーブをなかなか打たない** ○ 汗拭きのために勝手にコートを出る など
- ※ 落ちたシャトルを拾う際に、**ゆっくり遠回りして拾いに行ったり、ラケットでシャトルを拾うのを何度も失敗してすぐに拾わなかったり**すると遅延行為を取られる可能性があります。
- ※ 試合中の靴ひもの結び直しや汗拭き（コートに落ちた汗等も含む）等が必要になった場合は、必ず主審の許可を得てから行うようにしてください。
- ② 見苦しい服装、無礼な態度、言動。耳障りな掛け声や叫び声など。（16条第6項）
- ③ 審判に対しての質問は認められる（**個人戦は当該選手のみ**）が、抗議はできない。

※ **①～③の行為が度重なる場合は、主審が警告の後、フォルトをとります。度重なる場合には、失格となる場合があります。**

- ④ リストバンドは認めますが、汗止めのアンダーラップなどは認めません。
- ⑤ ウエア（シャツ）は、試合開始時には短パンやスコートの中に入れてください。
- ⑥ ウエアの背面に文字が入っているゲームシャツ着用の場合は、必ずゼッケンで隠し、見えないようにしてください。また、ゼッケンは必ず4点止めをしてください。
- ⑦ ソックスについては、くるぶしが隠れるものを使用してください。（九州大会バドミントン競技要項にも記載あり）
- ⑧ ソックスおよびサポーターロゴについては、以下の規定に違反しないようにご注意ください。

【大会運営規程 第4章 第24条】より一部抜粋 ～2019年4月1日より施行～

- (5) 各ソックス（対の一つ）には2つまで広告（メーカーロゴやマークを含む）を表示することができる。大きさは20 cm以内とする。プレーヤーが正規のソックスは勿論、圧縮/サポートソックスを着用する場合も**各脚/足には合計2つまで**広告を表示することができる。
 - ：ソックスの片側（1つ）にメーカーロゴ、ふくらはぎ用サポーターにメーカーロゴ1つ
 - ×：ソックスの両面（2つ）にメーカーロゴ、ふくらはぎ用サポーターにメーカーロゴ1つ
- ※この場合、メーカーロゴをテープ等で見えないようにする。

- ⑨ 監督、コーチ（マネージャー）は、ベンチやコーチングシートに入る際、競技用シューズや体育館シューズを必ず履いてください。また、服装も試合にふさわしい服装とし、チームユニフォーム、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボン（**ジャージは可**）またはスカートとします。（ノースリーブシャツ・七分丈ズボン、スリッパ、サンダルは不可）**基本的には襟つきもの**で、バックプリントなどがないもの。（特にチームと関係ない団体名が入ったものは不可）※ゲーム中であっても着替えを促す場合があります。
- ⑩ フロアには、選手・監督・コーチ・役員のみとします。それ以外の方は、観覧席に上がっておくようお願いいたします。

4 シャトルについて

ヨネックス社製エアロセンサ700（2種検定合格品）（2番）を使用します。

※シャトルについては、すべて本部で用意します。各学校からの持ち寄りは必要ありません。

5 会場使用について

- ① 長崎市民体育館のフロア入口は、正面入口およびステージサイドの3カ所とします。選手は、ステージサイドの奥で待機しないこと。

- ② 以下の行為は禁止です。監督、顧問、コーチの方は、絶対にさせないよう周知徹底をお願いします。

【禁止行為】

- **長崎市民会館の周囲でのランニング**
- 長崎市民会館入口・周辺での**ラケットやシャトルを使用する練習**
- フロア正面を出たところでの**すべての練習**
※フットワークやラケットを使わない素振り等も含む。

- ③ **市民体育館のギャラリー最前列は、応援のための座席とします**ので、荷物は置かないようにしてください。また、応援する場合、**最前列の手すりの前では座って応援をしてください**。（手すりの前に立たれると、後方に座っている方たちの迷惑になります。マナーを守って応援をしてください。）
- ④ **最前列の手すりビデオカメラ等の撮影機器は絶対に取り付けしないでください**。（以前、長崎県内の大会で、撮影機器が落下し、その下を移動していた選手に当たり、けがをする事故が発生しています。）
- ⑤ 屋外は必ず下足シューズに履き替えること。
- ⑥ ゴミは必ず持ち帰ること。
- ⑦ フラッシュをたいての写真撮影は厳禁です。

6 アドバイスシートの利用について

- ① アドバイスシートには、登録された監督とコーチまたはマネージャーが座ってもよい。
- ② 1会場に複数の試合が行われている場合は、アドバイスシートに誰もいない場合に限り、原則として移動してもよい。
- ③ アドバイスシートに着席する人は、プレーヤーへの助言を行う。
- ④ チェンジエングの時は選手と一緒に移動し、着席をする。
- ⑤ アドバイスシートは選手への「助言」を行うための席ですので、ラリー中の助言や、プレーを妨げる行為・過度な応援などはできません。

7 ゲームとゲームの間のインターバルについて

- ① 30点1ゲームにおけるインターバルについて

・どちらかのサイドが先に15点に達したところで、チェンジエングを行う。その際に、**60秒以内**でインターバルを取ることができる。

主審は必ずストップウォッチで計測すること。

20秒前になったら「残り20秒です。」と相手選手に伝えること。

時間内にコートに入ることが出来なければ、「フォルト」となります。

8 その他（大会運営部からのお願い）

- ① **市民体育館への入場及び観戦等**について

・**体育館への入場**は、以下のようにします。

8：30・・・大会役員校

8：45・・・選手、監督（顧問）、コーチ

9：00・・・生徒補助員、保護者

・ギャラリーは男女共用です。場所に限りがありますので、譲り合ってご使用ください。

※学校により使用できるスペースにばらつきがあることが予想されます。お近くの学校同士でご相談の上、譲り合ってご使用ください。

- ② **荷物（水筒やタオル、ラケット等）を入れるバック・かご等の準備**

毎試合ごとに消毒を行うことは困難なため、タオルや水筒等が直接床にふれないようにするために、補助バックやかご等に入れて主審の両サイドに置くようにしてください。

- ③ 事故等があった場合、当協会では責任を持ちませんので、各部で加入されているスポーツ保険等での対応をお願いします。

④ 選手待機場の案内掲示は、タイムテーブルに記載している試合番号で行っています。

最近、試合番号を把握していない選手が多数見られ、試合進行に支障が出ています。必ず、選手本人が試合番号(通し番号)を把握し、試合状況を確認して余裕を持って待機場に集まるよう、ご指導よろしくお願いします。

(例)

【タイムテーブル】

BS (男子シングルス) , BD (男子ダブルス)								
	第1コート	第2コート	第3コート	第4コート	第5コート	第6コート	第7コート	第8コート
11:00~	25	26	27	28	29	30	31	32
	BS-8	BS-9	BS-10	BD-18	BD-19	BD-20	BD-21	BD-22

①

試合番号 25 番

※この番号(タイムテーブルの上の番号)を掲示します。

この番号は、試合運営上、分かりやすくするために記載している番号で、この BS-10 や BD-20 の番号は、体育館内には掲示されません。